



自動車検査場における 暴力行為と逮捕は減少せず

－ 不当要求行為の半数は受検代行業者 －

1. 自動車検査独立行政法人（略称：自動車検査法人）は、平成16年度中に全国の自動車検査場から報告があった、自動車検査における暴力等の不当要求行為についてとりまとめたので、お知らせします。

(1) 全国に93か所ある自動車検査場における不当要求行為の総件数は609件、1日当たり2.5件となっており、その内容は、脅迫・威圧行為が99件（前年比48件）と前年度から減少しているものの、暴力行為が29件（+3件）に増加するとともに、警察当局への出動要請件数が62件（1件）、不当要求者の逮捕が4件（+1件）もあり、暴力・脅迫・威圧行為が減少するきざしは一向に見られません。

また、不当要求行為のうち、合格を強要する行為は減少していますが、不合格理由の説明についての執拗な強要と業務時間外における検査の強要は増加しています。

(2) 不当要求行為を受検者別で見ると、48%が受検代行業者であり、残りは整備工場24%、ユーザー本人23%となっています。受検台数は整備工場が全体の約7割を占めるので、受検代行業者には、不当要求行為を行う悪質な者が多いことがうかがえます。

(3) 不当要求行為の件数について、検査部管内別で見ると、多い順に 関東、九州、近畿であり、3検査部管内で全体の70%を占めています。

2. 自動車検査法人は、基本理念である「人と地球にやさしい車社会の実現をめざし、安全確保と公害防止のため、厳正で公正な検査を実施すること」を実現するため、これまで警備員、防犯カメラ等防犯体制の充実を図ってきました。

今後とも、不当要求に対しては、警察と連携を密にして、断固たる態度で臨み、厳正で公正な検査を実施していきます。

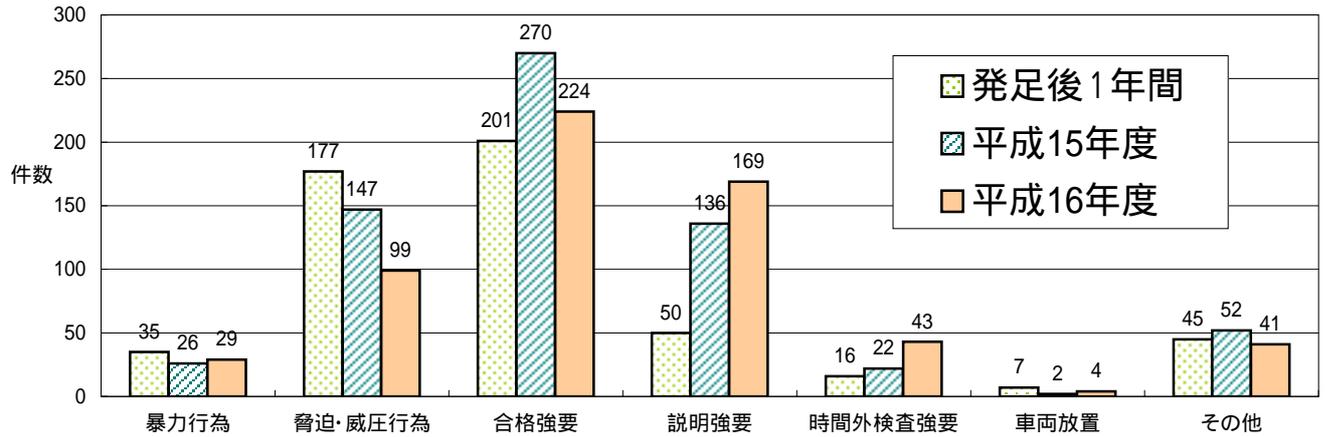
お問い合わせ先

〒160-0003 東京都新宿区本塩町8-2住友生命四谷ビル
自動車検査法人本部 企画部調査課 安中、西村
電話 03-5363-3441 (代表)
03-5363-3445 (直通)

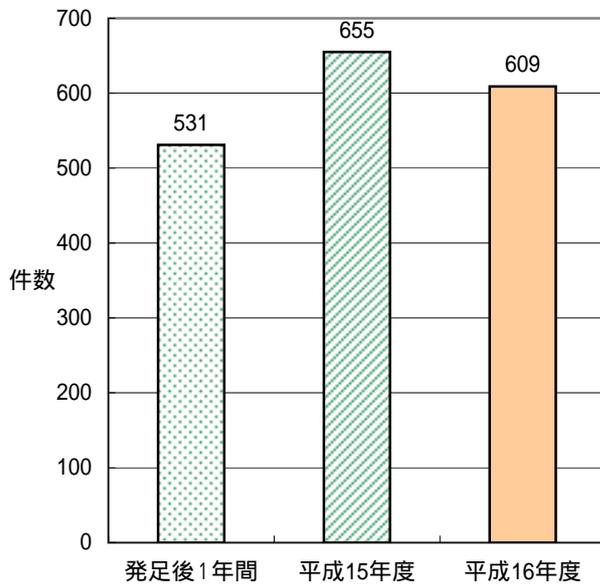
平成16年度 自動車検査場の不当要求行為の概要

不当要求内容の推移

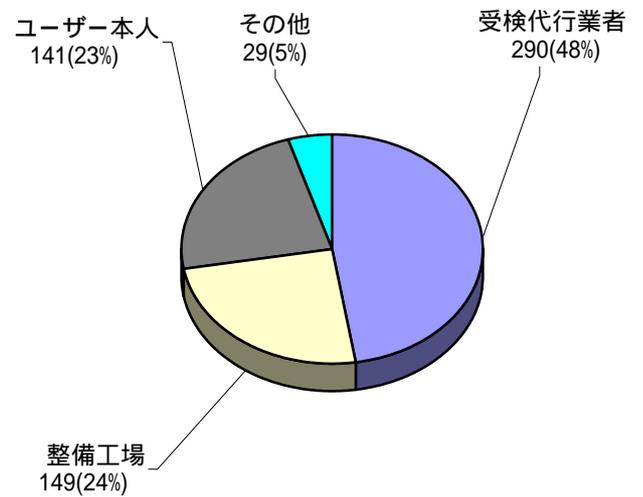
(発足後1年間は平成14年7月～15年6月)



不当要求行為報告総件数



受検者別不当要求行為件数



検査部管内別不当要求行為件数

